

## 更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 有限会社テイク・シー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、経営者は会社のあるべき姿を従業員に説明している。 ・経営理念を事務所に掲示し、朝礼の始めに全員で復唱し、共有・実践している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		社内ミーティングにおいて、法令順守の必要性および重要性を従業員に向けて発信している。																	16
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		社内ミーティングにおいて、談合等の不正競争行為に関与しないよう、特に営業担当者に周知している。										10							16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		管理部を担当部署、代表取締役を統括とし、企業活動が社会・環境に及ぼす正と負の影響を把握かつ各部門との連携を図っている。																	16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		取引先との契約書に、著作権・機密保持の条項を設け、知的財産の流出を防止している。また知的財産の保護が発生する場合は顧問弁護士に相談し、適切に対応を行うようにしている。								8.2 8.3	9								16
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護に関する規定を設け、運用・管理している。																	16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		ステークホルダーとの対話を重要視するとともに、意見を收集し、制作物への満足度の向上に取り組んでいる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●										9		11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者セミナーへの参加や研修により、後継者の指導・育成に取り組んでいる。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		フェアトレード認定紙である「バナナペーパー」を仕入れ、従業員用名刺等に使用している。	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		朝礼や社内ミーティングにおいて、差別やハラスメント等を禁止する旨を従業員に周知している。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		カメラ等の機材、在庫の紙類、工具等を予め決めた収納場所に納めることを徹底して、業務中の事故防止に取り組んでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		全従業員の貢献度、勤務態度、勤務成績等に基づく適正な人事評価および公正な待遇を実施している。				5.5			8.5 10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・就業時間の管理徹底や業務の分担を行い、負担が偏らないよう配慮し、過度の長時間労働を防止する等の管理・対応を行なっている。 ・家庭の事情、病気等による急な休みにも対応できるよう、日頃から適切な人員配置を行なっている。			3		5.5		8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・毎週末に職務や役割にとらわれない勉強会を実施している。 ・また職務に応じてはロールプレイングを実施し、適宜指導している。			4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		インフルエンザ予防接種の経費補助を行なっている。			3				8										17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・職場環境の整備や適切なマネジメントができるよう、管理職の教育を実施している。 ・従業員の半数は女性である。			4.4	5.1 5.5			8.5 10.2 10.3									16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		状況に応じて、お客様やビジネスパートナーとのやり取りは、電話・ファックス・メール・SNS・オンライン・WEB会議アプリを使用して行ない、対面での打ち合わせを極力減らしている。			3				8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		MA(マーケティングオートメーション)ツールを利用し、お客様に最適化された内容のコンテンツをタイミングよく発信することに取り組んでいる。							8	9.1		11	12						
	21	【プライベート企業】 ・プライベート企業に認定されている。	●					3	4			8	9			12						

更新

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 有限会社テイク・シー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ゴミ分別の徹底を行なっている。 ・必要に応じ産業廃棄物へ委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を発行してもらい、適切な処理を実施している。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出しており、冷暖房器具の設定温度を省エネ設定にし、特に春先から夏場の電力使用量の削減に取り組んでいる。							7.3							13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出しており、社用車のアイドリングストップや社内の節電の周知徹底により、CO2排出の抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		事業および従業員の活動において、マイバックやマイボトル持参により、廃プラスチックなどの使用削減に取り組んでいる。						6.6									14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ミスプリントの裏面使用、また段ボールや古紙等はリサイクル業者に引き渡し、再利用している。								9.4					12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		トイレを流す際はeco水量にしたり、手洗い時の水量など、「節水」に取り組んでいる。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15	17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		森林管理認証(PFFC認証)を受けた印刷用紙を継続的に購入し、使用している。								9.4					12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2				6.4								12.3		14	15	17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		敷地内に花壇を設け、緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。												11.6 11.7	13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中に分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチック製の名刺ケースを廃止し、リサイクル可能な紙製の名刺ケースを使用し、顧客に提供している。 ・ペットボトル飲料の購入を減らし、マイボトル利用推進に取り組んでいる。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		社用車の一部を電気自動車にし、環境に優しい自動車の使用を促進している。								9.4			11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13			17.2	

更新

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名：有限会社テイク・シー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		出来上がった制作物の二重チェックや、納品完了までの管理表など、独自の品質管理の仕組みを構築し、より良い制作物づくりに取り組んでいる。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		印刷物制作・ホームページ制作において、ユニバーサルデザインフォントの使用やユニバーサルデザインを意識したデザイン、色合い、レイアウトとし、制作物を提供している。									9.1	10	11.7					17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●				2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●		自社の床・壁・天井に木材を使用し、木質化を推進している。							7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。	●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		熊本を本拠地とするスポーツ団体のオフィシャルパートナーとして地域の活性化に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策(防災備蓄)を行なっている。	●		令和2年7月豪雨で被災した経験を踏まえ、ハザードマップを活用し、避難行動計画や事前防災対策(防災備蓄)を行なっている。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●												9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		社内ミーティングにおいて、SDGsに関する研修を実施し、従業員のSDGsへの意識が浸透している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		専門学校、大学のインターンシップを積極的に受け入れている。				4					8.6		10.2						17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4					8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。